

給食配膳について

令和2年6月11日 作成 給食主任・栄養士

15日（月）コロナ対応の通常給食が始まります。

1 衛生管理について

- ・手洗いの徹底⇒全児童、教職員

手洗い後は顔などを触らない。

- ・ワゴンを取りに来る児童は白衣・帽子をかぶった格好でとりにくる。

- ・給食前に児童机を机の布巾で拭く。

- ・給食の配食を行う児童及び教職員の健康状態の確認

⇒下痢、発熱、腹痛、嘔吐等の症状がある場合は、保健室、管理職に相談。

下校させる、給食当番を代えるなどの対応をとる。

- ・配食を行う児童⇒白衣、帽子、マスク、ビニール手袋など、(同じ白衣等を複数の児童で使用しない。)

教職員⇒エプロン・三角巾・マスク・ビニール手袋など、児童に準じたものを必ず着用

- ・喫食開始までの間、給食当番だけでなく全ての児童がマスクを着用。

2 配膳、下膳時における留意事項

- ・配膳台は、配膳台消毒タオルで拭く。児童机は、机用消毒タオルで拭く。←教員が拭く。

(給食と一緒に、ワゴンに乗ってくる。)

- ・机が拭かれ次第、児童は、ランチョンマットを敷く。

- ・配膳に係る人数は可能な限り少人数に。配食に使用する器具（トング等）を複数人で使用しない。

- ・牛乳、ストロー、トレイ、はし、スプーン、フォーク（直接口に触れるもの）も、当番を決めて配付、または教職員が配付。(各自でとらない。)

⇒必ずビニール手袋を着用。

- ・給食を受け取るために並ぶ際は、児童が間隔を空けて並ぶ。

- ・トレイを受け取る前に、手指の消毒をさせる。

- ・盛り付けた後は、食べ始める前であっても食缶には戻さない。

- ・おかわりの配食は、手洗いをした教職員がエプロン・三角巾・マスク・ビニール手袋をして行う。

おかわりを受け取りに行く際もマスクを着用。

牛乳など、個数のはっきりした献立もおかわりは可能ですが、(大声を出してジャンケンで決めるなどはNG) 感染予防に配慮して行う。

- ・喫食後すぐにマスクを着用。

- ・食器を片付ける際にも密集しないよう工夫。給食後も手洗いをする事。

- ・ストローの片付けは、ストローの袋に入れて結んでワゴンに置く。

3 ワゴン車置き場について

各階のリフト横に置きます。

4 牛乳の返し方

⇒15日(月)～19日(金)は

- ・牛乳の残りは専用のバケツに。
(開いていないものも、開けて入れる。)
- ・たたんで、牛乳缶へ。

22日(月)からは、牛乳パックの片付け方、別紙をお読みください。

- ・牛乳パックの洗浄、1階の牛乳パック入れに入れる。
のは1学期中は担任が行う。
- ・ごちそうさまを全員で合わせ、ごちそうさまの後は、食べない。
ワゴン片付け後に給食をバラバラに持ってくるのは感染のリスクが高い為。
- ・割りばしを持参し使用した児童の割りばしは、ビニールに入れて結んでワゴンに乗せる。
- ・使用した配膳台用布巾と机布巾はワゴンにかけてお戻しください。

5 児童機の消毒のタイミング

- ① 給食前→給食室からの布巾を使用し児童機を拭く。

ランチョンマットを児童が敷く直前

- ② 下校後

現在使用している机布巾を1枚配布し、それを使用して児童機を拭く。布巾は、クラス管理(専用バケツは、生活指導部より配布します。)